

Development of catalytic combustion-type monitoring devices of diesel particulate matter

阮, 宏程

<https://hdl.handle.net/2324/1866332>

出版情報：九州大学, 2017, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）

氏 名	RUAN HONGCHENG			
論 文 名	Development of catalytic combustion-type monitoring devices of diesel particulate matter (接触燃焼式ディーゼルパーティキュレート検知デバイスの設計指針に関する研究)			
論文調査委員	主 査	九州大学	准教授	西堀 麻衣子
	副 査	九州大学	教授	島ノ江 憲剛
	副 査	九州大学	教授	柳田 剛
	副 査	九州大学	准教授	宮脇 仁

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、各種酸化物に担持した Ag 触媒のスス酸化活性を詳細に検討することで特異的な特性を示す HZSM-5 ゼオライト担持 Ag 触媒を見出し、触媒に高いスス酸化活性と熱安定性を与える Ag の存在形態を明らかにするとともに、接触燃焼式 PM センサを実現するための触媒設計指針を提案しており、得られた成果は触媒科学やセンサ工学の発展に貢献するところが大きい。よって、博士（工学）の学位に値するものと認める。